

がん医療フォーラム2014

がん患者さんご家族を 地域で支える仕組みづくり

日時

2014年**12月13日(土)** **13:00~16:00** 参加費無料

会場

東京工科大学 蒲田キャンパス (東京都大田区西蒲田 5-23-22)
3号館地下1階大講義室(片柳記念ホール)

対象

がんの患者さんの療養支援について関心のある一般の方、がん患者さんのご家族、医療従事者、研究者、介護福祉関係者、行政担当者など

「がんになっても安心して暮らせる社会の構築」を目指してさまざまな取り組みが始まっています。がん患者さんの家族、医療関係者、周囲の支援者、研究者が一堂に会し、「がん患者さんが住み慣れた地域で過ごすことができる仕組みづくり」の実現に向けて、療養する患者さんご家族を支える情報の共有と連携の必要性について議論します。

プログラム

開催あいさつ

堀田 知光 (国立がん研究センター理事長・総長)

佐々木 昌弘 (厚生労働省 医政局 地域医療計画課 在宅医療推進室長)

辻 哲夫 (正力厚生会 理事長)

第1部

基調講演

「地域で療養するがん患者さんご家族を支える情報とは」

「地域における緩和ケアと療養支援を支える情報づくり」

渡邊 清高 (帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 准教授)

「在宅緩和ケアの現場から」

河原 正典 (爽秋会岡部医院)

休憩

第2部

フォーラム

「がん患者さんご家族を地域で支える仕組みづくり」

モデレーター：清水 哲郎 (東京大学死生学・応用倫理センター 特任教授)

田代 志門 (昭和大学研究推進室 講師)

シンポジスト：今野 まゆみ (ホームホスピス にじいろのいえ)

和泉 典子 (山形県鶴岡市立荘内病院 内科・緩和ケアチーム)

唐渡 敦也 (がん研究会有明病院 緩和ケアセンター 医療連携部)

吉田 清久 (読売新聞東京本社 医療部長)

まとめ・閉会あいさつ

門田 守人 (がん研究会有明病院 院長)

共催：独立行政法人国立がん研究センター 公益財団法人がん研究会 東京大学死生学・応用倫理センター 帝京大学
後援：公益財団法人正力厚生会 厚生労働省 読売新聞社

このフォーラムは正力厚生会の助成金が活用されています。

FAX: 03-5847-7701

この用紙に
必要事項を記入し、
FAXでお申し込み
下さい。

がん医療フォーラム2014

がん患者さんとお家族を地域で支える仕組みづくり

申込書

氏名		年齢		性別	
住所・連絡先	〒				
所属機関・部署名		電話番号		職業	
同伴者氏名		職業		年齢	性別

(車いすなど移動に補助が必要な方はその旨お知らせください)

この申込書は、コピーしてお使いいただけます。

参加要項

参加ご希望の方は、インターネット（モバイルサイト含む）、はがきあるいはFAXにてお申し込みください。

○インターネットの場合

下記サイト、またはQRコードをご利用ください。

<https://ssl.formman.com/form/pc/1LSlgmYSKXcjWAzp/>

○はがき、FAXの場合

①郵便番号 ②住所または連絡先 ③氏名 ④年齢 ⑤性別
⑥電話番号 ⑦職業 ⑧所属先などを明記の上、
下記まで送付ください。



はがきの場合 〒103-0013

東京都中央区日本橋人形町2-21-10-6F
「がん医療フォーラム」事務局

FAXの場合 03-5847-7701

*お申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。当選者の発表は、招待状の発送をもって代えさせていただきます。

*応募に関する個人情報は、招待状の発送以外に利用いたしません。

●参加費 無料

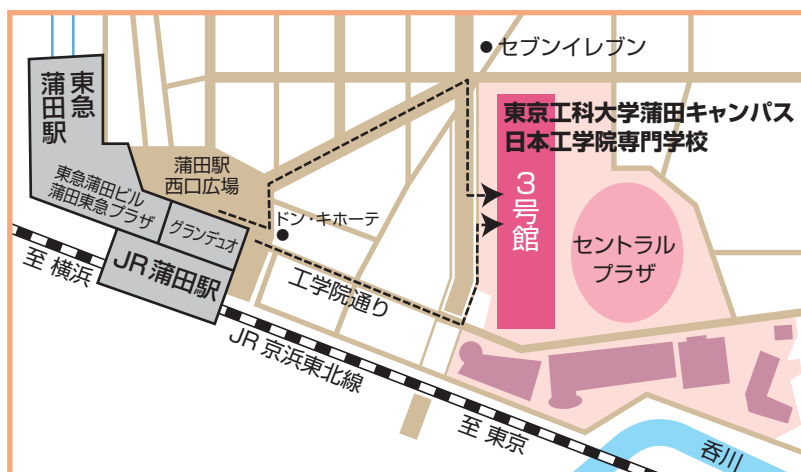
●定員 500名

●申込期限 はがきの場合……2014年12月1日(月)必着
FAX・インターネットの場合
……………2014年12月1日(月)24時締切

●お問い合わせ 「がん医療フォーラム」事務局

TEL:03-5847-7736(受付時間10~18時/土日祝日を除く)

アクセスマップ



東京工科大学 蒲田キャンパス (東京都大田区西蒲田5-23-22)

交通機関

JR京浜東北線・東急池上線・東急多摩川線 「蒲田」駅
駅西口より徒歩約2分